

YASUDA社員のこれが好き!

安田印刷で働く社員の「好きなもの」をジャンルは問わず約130文字で紹介してもらおうコーナー! あなたと同じ【好き】をもつYASUDA社員が見つかるかも…?

好きなものは
城巡り

S.Iさん(生産部)

以前、改装後の姫路城に行って来ました。私は城を見る事が好きなので、近場の城は行きましたが、今は行けない状態ですけど、落ち着いたら、全国の城めぐりを時間かけて、日本の素晴らしく魅力ある姿各地に、自身で足を運んで見てみたいと思います。



T.Yさん(事務)

6年前から本格的に始めたキャンプです。今では2つのテントを季節や気温に合わせて使い分けるまでになりました。また青空、星空の下で焚き火を囲み、料理したりビールを飲みながら暖をとったり楽しんでます。

好きなものは
キャンプ



編集のつぶやき

■あけましておめでとうございます■

この広報誌を読んでいたただける時にはきっと年明けになるかと思えますのであけましておめでとうございますでご挨拶させていただきます。早いものでもう新しい一年が始まりました。私自身去年のねずみ年の年女だったのですが、特に私生活としては大きく変化があるわけでもなく世の中の忙しさに流されて一年が過ぎ去ってしまったように感じます…。今年は私生活も世の中も「夜明けの年」となれるように小さい世界からできることを真面目に取り組んでいきます。

今年は丑年なので、牛のようにどっしりと流されることなく、ゆっくりでも着実に歩いていける年になりますように弊社一同頑張ります!今年もどうぞよろしくお願いたします。

(制作部・K)



★今月の表紙写真★

【レーザー加工機】

レーザーを使って、紙だけでなく木など様々な素材に対して緻密なカットや彫刻ができる機械。

お客様の思いを伝えることが**YASUDA**の使命です。

2020年12月末日発行
発行者：安田智雄
発行所：
〒451-0043
名古屋市西区新道2丁目13番10号
安田印刷工業株式会社
TEL.052-533-0088



【安田印刷で印刷できるもの】

名刺/チラシ/ポスター/冊子/カタログ/リーフレット/
POP UP/のぼり/懸垂幕/横断幕/パッケージ etc.

安田印刷工業株式会社

MEI 1

GENS

= January =

vol.8



1-3…【YASUDA HOT NEWS】

コロナ禍の動画需要/新たな販路!BtoC!

4…【YASUDAの仲間紹介】Y.Iさん & H.Sさん

……yasudagram pick up!

5…編集のつぶやき/表紙写真解説

安田印刷公式Instagramでご紹介したものをピックアップしてご紹介!

YASUDAGRAM PICK UP!



家族の結婚祝いの旅行で箸袋にこんな粋なメッセージが…!

ちょっとしたことですがなんだかむず痒く嬉しいですよ!こういうちょっとした事ができるのがオンデマンドなどの強さですね。

詳細についてはぜひ公式Instagramをご確認ください!



@yasuda_print

Instagram毎週更新中!

ぜひフォローをよろしくお願いいたします!

YASUIDA HOT NEWS!!

安田印刷モーニングルーティン

今回はコロナ流行時から少しでも変化しました弊社のモーニングルーティンをご紹介します！

●時間差出勤組の出勤

密を避けるためにも時間差出勤をしています。電車や道が少し空いて安心感があります。



●体温測定

出勤してすぐに手洗いがいと体温測定をします。測定表に書き込みます。



●機械の立ち上げ

立ち上げに少し時間がかかるので朝一番で起動と準備をします。



安田印刷 ダイエット部

毎朝5階で30分間体操やトレーニングをします！毎週体重を測ってグラフにしています。



●業務開始(時間差出勤組)

1時間早く業務開始、自分のペースで始められて良いです



●通常出勤組の出勤

1時間差で通常出勤組の出勤時間になります。ここで社員全員が揃います。



●環境整備

社内各階や会社周りなど毎日15分間整理整頓や掃除をします。



●朝礼

毎朝経営計画書の読み合わせ、今日の仕事の確認と予定の摺合せをします。



●業務開始

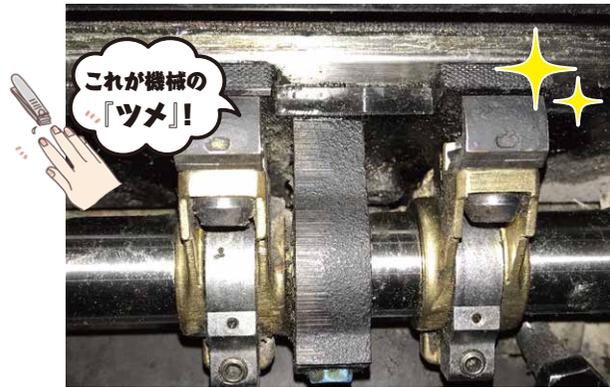
予定を確認したら業務スタートです！残業をしないように自分で予定を立てて進めます。時には急ぎの案件も…そんな時は協力して業務を振り分けます。



印刷屋さんの ちょっと「コアな話」

【印刷機のメンテナンス『ツメ』】

手足の爪は時々切ったり磨いたり整えます。そのまま放置すると生活に支障が出て割れる事もあるでしょう。



さて、印刷機には紙をつかんで搬送する為の『ツメ』と呼ばれる部品が沢山あります。用紙の横幅を約2インチ刻みで整列し13000枚/時間の高速でも規則正しく開閉を繰り返しています。大型で多色機になると200~300箇所もある数の多い部品です。給紙ユニットから印刷部分に入り墨、藍、紅、黄、排出の順に紙の受け渡しを繰り返しています。

金属製のツメの内側は用紙をキチンとつかむように、上はウレタンゴム下は格子状の細かいギザギザになっており、それ故紙粉※1やパウダー類、油など異物が堆積します。

この汚れを放置すると固まってしまい、やがて様々な支障が現れダブリ、シワ、見当不良に。酷いとクワエ部分の破れとなってしまいます。

そこで定期的に点検し、小さなブラシを持って掃除を行

います。一度に全箇所をやるのも大変ですから時間を作って少しずつ。

納期の迫る印刷中に、これが原因でトラブルが発生しても直ぐに対処出来ないのではオペレーターは日頃から自分の手足の爪以上に印刷機のメンテナンスに気配りしなければなりません。

弊社のメンテナンスは記録表に従って項目と決められた期間毎に必ず行っております。それを記録し保管する仕組みになっています。

またオペレーターによるメンテナンスだけでなく機械メーカーによる機械診断も行っております。多項目に渡る診断の中でツメも一つ一つ開いてチェック。チェックシートにはびっしりと判定・評価が記されています

印刷機のメンテナンスには沢山の項目があり行うにも時間を使いますが、オペレーターは良い印刷物をご提供出来るよう、例え小さな部品であるツメも不具合になる前に発見し手当をしています。



※1 紙粉

紙の断裁時に発生する紙のクズや繊維片など細かい粉末状のごみ

ぷちコラム

-印刷失敗いろいろ-

本文中に出てきた整備しないと起こりやすい失敗を少しだけご紹介いたします。

●見当不良

色版や表裏の色柄やトンボが合わなくなるトラブル

●ダブリ

同一版の網点・画線がぶれのために2重にずれて印刷される現象

●シワ・破れ

紙が引っ張られたりすることでその名の通り紙にシワが寄ったり破れたりする